



# Rotary Club of SUGITO

## 杉戸ロータリークラブ週報

2008～2009年度 RI のテーマ

Make Dreams Real

会長 田中昌夫 幹事 大作 茂

### 第1949回例会（2008年10月28日）

#### 点鐘

篠原副会長

#### ロータリーソング

手に手つないで

#### 会長挨拶

篠原副会長

本日は田中会長が欠席の為、私が会長よりメッセージを預かっておりますので読み上げます。「杉戸ロータリークラブ会員各位様、本日の例会を欠席することをお詫び申し上げます。また、先日の第6グループチャリティゴルフでは、井上会員他会員の皆様、悪天候のなか大変お疲れ様でした。篠原委員長他会員、奥様方、先日は11月3日の杉戸町産業祭バザーの品物の値付けと商品のご協力ありがとうございました。本日、私は関東信越法人会青年部連絡協議会合同セミナーに春日部法人会青年部として参加しています。本年度より新規事業と致しまして、春日部法人会青年部では、全国的に見ても減少の傾向にある会員増強と企業経営全般・個人資質の向上を目指した専門性が高く実利的なセミナーを開催・参加し会員の知識向上・情報の共有化を法人会のメリットとします。今後はセミナー開催にあたり他団体にも案内を送付し「公益事業」として法人会の公益化に資します。今回のセミナーは杉戸支部がホストで、私は春日部法人会の新規事業の実行委員長で断れませんでした。本日欠席の私が言うのも失礼かと思いますが、11月3日の産業祭でのバザーのご協力、宜しくお願い致します。

#### 幹事報告

大作幹事

11月のロータリーレートは1ドル=100円との連絡がきております。

杉戸町国際交流協会からバッセルトン訪問団のパーティーのご案内がきております。地区大会についてお願い事項がきております。

2008～2009年度ローターアクト第3回会長・幹事会開催のご案内がきております。

#### 委員会報告

##### 社会奉仕委員会

篠原委員長



11月3日産業祭バザーについてですが、8時30分に現地集合（あぐりパーク）でお願いします。当日は混雑が予想されますので、早く行かないと駐車場が確保できないと思います。もし、車が置けない場合は、武井会員のお宅に声をかけて置かせてもらって下さい。武井会員のご好意に感謝いたします。また、皆さんお揃いのジャンパーを着用して下さい。よろしくお願い致します。



### 《うなぎ雑話》

卓話ということで私は「うなぎや」ですので本日はうなぎ周辺の事情をお話したいと思いません。最近ではうなぎも天然がいいとか養殖がいいとか論じられておりますが養殖うなぎについては偽装問題がありました。このようにうなぎが皆さんに親しまれるようになったのは、スーパーやコンビニのお陰で、戦後40年くらいまではなかなか一般の方は食べられない状況でした。それまでは天然のうなぎですから病人くらいしか食べることが出来ず、養殖うなぎが確立してから庶民のみなさんの口にも入るようになってきました。しかし、養殖うなぎが確立されて病気や餌の問題が解決されると、やはりうなぎの単価がいくかであるか？という問題が出てきます。常に値段を気にしながらというのは誠に夢のない時代になってしまいました。

皆さんご存知の「土用の丑の日」のいわれはいろいろあります。平賀源内が「うなぎが売れないのでどうしたらいいか？」と相談をされ「土用の丑の日」を作ったという説もありますが、大田シヨクサイシンの「本当はウシなので牛肉を売った方がよいが、ウという字にかけてうなぎにした」という説が有力なようです。

うなぎの稚魚は12月から翌年4月にかけて日本の太平洋沿岸に到来しますと同時に12月からは成魚になった700~800gのうなぎが南方の海に向かって産卵の為に南下していきます。3~4ヶ月かけて川を上ってきて、7~8年かけて下ってくるわけです。上っていくときの様子から「うなぎ上り」という言葉もでてきたようです。

古利根川や江戸川のうなぎもいろいろあります。それなりに秋口には油がのって美味しくな

ります。うなぎの料理はやはり蒲焼が一番だと思います。杉戸ではうなぎの天ぷらも有名ですが、私がいろいろと本を読んでも天ぷらは出てきません。昔は杉戸だけではなく幸手や越谷でもやっていましたが、今では杉戸だけになってしまいました。うなぎの天ぷらの揚げ方は結構難しく、火を強くして揚げなければなりません。昭和42年に行われたうなぎの供養会で他のうなぎ屋さんに「手間がかかってめんどうな天ぷらはやらないで、蒲焼の方が同じ手間をかけるのなら儲かる」というようなことを言われましたが、今となっては杉戸町の名物としてうなぎの天ぷらが残っているのはとても誇りに思っています。

### 《私の趣味》

卓話の依頼をされました時に何を話そうかと思ったのですが、先日たまたま「商工会だより」に私の記事が載りちょうど良いタイミングなので、私の趣味についてお話をしたいと思いません。私は仕事の合間に絵を描いています。まだまだ駆け出しで人様の前に出せるものではないのですが、好きで描いています。振り返ってみますと30数年前に、目白にある絵の教室に通ってました。そこで絵の基礎となるデッサンを一年くらい学んだでしょうか？！もともと絵は好きだったのですが、ちょうどその頃「家業を継ぐかどうか？」という問題もありました。私自身絵を描くだけの人生に不安も感じ、親父の強い要望もあり、家業を継ぐことにいたしました。木材問屋に3年間奉公に行き、家業を継ぎました。その間はしばらくの間は絵を描くことから遠ざかっていました。しかし、「このまま仕事だけで終わってしまってよいのか？」と自問自答を続けていました。私共の商売はただ物売るだけ・・・何の創作も形に残るものもない。創る喜びがない。いくら売って、いくら儲かって、いくら損をして・・・毎日毎日が経済活動の明け暮れです。もちろん生活の糧ですから当然ですが、何か心が満たされない思いがありました。私のにとっては、その心の空白を埋めるものが

「絵」であったわけです。絵には自由があり、どんな物を描いても、どんな色を塗っても、決まりがないし、人に咎められることもありません。絵を描くことは商売のように利害関係意や束縛が無く、自分の自由な世界・自由な自己の表現ができます。まあ、一般的に趣味とはそんなものなのでしょうが・・・いずれにしても人間は仕事とは別に違う時間を持つことが必要だと思います。私にとっては絵を描くことが気分転換にもなり、山にドライブにでも行くのと同じように楽しい気分になります。

本日何点か私の作品を持ってきてみましたのでご覧になって下さい。一般的に絵は大きく二つのジャンルに分かれます。具象画と抽象画です。具象画というのは写実的で抽象画は抽象的なものですが、私の場合は全くの具象画です。私は川の絵が好きで、この近辺の川の絵をよく描いています。趣味あるいは仕事でも同じですが、人間というものは褒められたりいい結果を出したりすると喜びを感じやる気をだすものです。私は小学校5年生の時に校内写生会で金賞をとったことが絵を描くきっかけになっていると思います。そしてその時の喜びや感動をまた味わってみたいという思いから絵を描き続けているのかもしれませんが、人間誰でも得意なものが一つ二つはあると思いますが、それに気が付くか否かは、それぞれの人生ですから何とも言えませんが、私はたまたまそれに気が付いて時間を作り、絵を描くという趣味を持たたことはとても幸せなことだと思っています。これからもマイペースでゆっくりと楽しみながらやっていきたいと思っています。



篠原会員の素晴らしい作品です。

### 出席報告

下津谷会員

出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
10/28	30	14	16	7	70%

### スマイル報告

下津谷会員

関口会員・・・次回は第20回産業祭です。ご協力よろしくお願い致します。

下津谷会員・・・地区大会出品のため、今朝、杉戸中学校で杉戸RC文庫の写真を会長・幹事・仁部さんと共に撮りました。

落合会員・・・欠席が多くすみません。あちこちの関係の役員を仰せつかっており、出番が多く困りました。歳相応にこそそそ退任していかないと思っています。

武井会員・・・大作さん、篠原さん卓話ありがとうございます。篠原さん素晴らしい特技がありますね！

大作会員・・・下手な卓話をお聞きいただき有難うございました。

渡辺良一会員・・・今日も株式市場が暴落だそうです。今後どのようになるのでしょうか！

他会員全員より

本日投入額	16,000円
累計額	328,000円